

会 議 録

| | |
|------------------------|--|
| 会 議 名 | 令和4年度第1回野田市福祉のまちづくり運動推進協議会 |
| 議題及び議題ごとの 公開又は非公開の別 | <p>(1) 令和3年度福祉のまちづくり運動の事業報告について(公開)</p> <p>(2) 令和4年度福祉のまちづくり運動の事業計画について(公開)</p> <p>(3) 「令和3年度第1回福祉のまちづくり運動推進協議会」の書面 表決における委員からのご意見について(公開)</p> <p>(4) 愛宕駅西口駅前広場のバリアフリー化について(公開)</p> <p>(5) 野田市駅前広場のバリアフリー化について(公開)</p> |
| 日 時 | 令和4年6月2日(木) 午前10時から午前11時45分まで |
| 場 所 | 保健センター3階大会議室 |
| 出席者 | <p>委員 坂 幸徳 加藤 弘子 中村 義光 上木 昭 染谷 晴美 吉岡 靖二 間中 直江 渡辺 伊一 荒井 勇 清水 拓司 染谷 等 遠藤 桂子 山本 和也 富澤 昇 岡安 誠人 笠井 康之 前堀 由佳 下川 泰弘 小曾根 正典</p> <p>事務局 市長 鈴木 有 福祉部長 小林 智彦 総務部長 大久保 貞則 生活支援課長 長濱 俊雄 営繕課長 中村 利夫 営繕課営繕係長 福島 義人 道路建設課長 飯塚 等 都市整備課長 中山 高裕 愛宕駅周辺地区市街地整備事務所長 内山 忠則 管理課長 高橋 康仁 高齢者支援課長 山口 忠司 障がい者支援課長 伊原 誠宏 企画調整課長 中村 正則 指導課長 間々田 英示 環境保全課長補佐 岡 重之 児童家庭課長補佐 金子 寿一 生活支援課長補佐 高塚 和枝 生活支援課社会係長 知久 由子 生活支援課会計年度職員 佐藤 千恵</p> |

| | |
|--------|--|
| 欠席委員 | 矢野 祐子 岡田 武治 鈴木 隆一 渡辺 隆 深津 憲一 佐藤 修一 工藤 登志也 宮部 仁志 飯塚 真太郎 谷村 豊 高田 穰 吉田 健一 |
| 傍聴者 | 無し |
| 非公開の事由 | 無し |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | (開会) <p><令和4年度第1回福祉のまちづくり運動推進協議会を開催する。市長が指名した会長及び副会長の報告、会議の公開についての説明、傍聴人の説明並びに資料の確認></p> |
| 市長 | <p><協議会の開催に先立ち、市長から挨拶を申し上げる。></p> <p>本日はお忙しいところ、野田市福祉のまちづくり運動推進協議会に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>委員の皆様には、日頃より福祉行政に対しまして、多大なる御支援、御協力を賜っておりますことに感謝申し上げます。</p> <p>また、当協議会委員の任期満了に伴い、令和4年4月1日から2年間の任期で、改めて委嘱させていただきましたので、引き続き御尽力を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>前回の会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面での開催となりましたが、委員の皆様から貴重な御意見を頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>なお、本日は、愛宕駅西口駅前広場及び野田市駅前広場のバリアフリー化につきまして、詳しく御説明させていただきますので、皆様の忌憚のない御意見をお聴かせいただければと考えております。</p> <p>今後とも委員の皆様には、福祉行政に対しまして、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。</p> |
| 事務局 | <委嘱後、第1回目の会議であるため、全員に自己紹介を依頼> |
| 各委員 | <自己紹介> |

| | |
|------------------|---|
| 事務局 | <p><欠席委員の報告></p> <p><議長の依頼></p> <p>議長につきましては、野田市福祉のまちづくり運動推進協議会設置要綱第8条第1項に基づき、会長が議長を務めることになっておりますが、渡辺会長が都合により欠席しておりますので、同要綱第7条第4項「会長に事故があるときは、副会長が、その職務を代理する。」となっておりますので、遠藤副会長に議長をお願いいたします。</p> |
| 議長(副会長) | <p>それでは、議事に入ります。まず、「(1) 令和3年度福祉のまちづくり運動の事業報告について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局(生活支援課長、営繕係長) | <p><「(1) 令和3年度福祉のまちづくり運動の事業報告について」、資料を基に説明></p> |
| 議長(副会長) | <p>事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。</p> <p><委員からの質問等無し></p> |
| 議長(副会長) | <p>ほかに御意見、御質問がないようですので、「(1) 令和3年度福祉のまちづくり運動の事業報告について」は、了承といたします。</p> <p>続きまして「(2) 令和4年度福祉のまちづくり運動の事業計画について」、事務局の説明をお願いいたします。</p> |
| 事務局(生活支援課長、営繕課長) | <p><「(2) 令和4年度福祉のまちづくり運動の事業計画について」、資料を基に説明></p> |
| 議長(副会長) | <p>事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。</p> <p><委員から以下の質問等があり、それぞれについて回答></p> |
| 中村委員 | <p>男性トイレのサンタリーボックスの設置等は、野田市では進んでいるのでしょうか、それとも全然進んでないのでしょうか。男性の高齢者の尿と</p> |

| | |
|-----------|---|
| 事務局（営繕課長） | <p>りパットの処理には困っているというのは、随分ネットで最近話題になっていますが、御存知でしたら、あるいは設置していたらお答えいただきたい。</p> <p>埼玉県のあるところでは、ほとんどの洋式トイレに設置済みだということも聞きました。また大きな費用もかからないと思いますし、処分に困って流してしまいトイレが詰まっても、これもまた大変なことになりますので、是非早めの対応ができたらいいと思います。</p> <p>サンタリーボックスにつきましては、現在、市の施設では設置はしてございません。</p> |
| 事務局(市長) | <p>委員から御指摘があったとおり、必要と見られると思いますので、近隣市町を含めて調査をした結果、検討していきたいと思っております。今、ごみ箱自体もあまり設置できないような状況がございますので、検討させていただき考えていきたいと思っております。</p> |
| 岡安委員 | <p>説明があった中で、3番その他要望がある施設の屋根付けは、今年度、実施しないのですか。</p> |
| 事務局（営繕課長） | <p>事務局といたしましては、公共施設のバリアフリー化計画の個別事業策定方針に基づきまして、まずトイレの洋式化を優先的に進めて、洋式化率の向上を図ってまいりますので、そちらを優先に考えております。</p> |
| 渡辺委員 | <p>①のトイレ洋式化率の低い施設について、この表の5番目の木野崎農業改善センターについては、いろんな話を聞いていまして、水害が起こらないようにというような話も出ています。この表からいくと、今回1基ずつの改修で300万円というと、もう少しスピードを上げた方がよろしいのではないのでしょうか。</p> |
| 事務局（営繕課長） | <p>事務局案としましては、3か所程度という形で考えておりまして、福田公民館、島会館等、洋式化率の低いところを優先的に行っていきたい。ま</p> |

| | |
|------------------|---|
| | <p>た、今年だけではなく、今後も引き続き洋式化率の向上を進めていきますので、早めに関心していきたくて考えております。</p> |
| 議長(副会長) | <p>ほかに御意見、御質問がないようですので、「(2) 令和4年度福祉のまちづくり運動の事業計画について」は、了承されました。</p> <p>ここで、市長は、公務の関係で退席になります。</p> <p><市長退席></p> |
| 議長(副会長) | <p>続きまして、「(3) 「令和3年度第1回福祉のまちづくり運動推進協議会」の書面表決における委員からのご意見について」を事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局(生活支援課長、営繕課長) | <p><「(3) 「令和3年度第1回福祉のまちづくり運動推進協議会」の書面表決における委員からのご意見について」、資料を基に説明></p> |
| 議長(副会長) | <p>事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。</p> <p><委員から以下の質問等があり、それぞれについて回答></p> |
| 吉岡委員 | <p>令和2年度3年度、特に2年度について、整備がまだされてないという箇所もありましたが、別途、事務局へお話しするという事によろしいですか。</p> |
| 事務局(生活支援課長) | <p>事務局へ協議していただければと思います。今後の整備箇所ですが、先ほど、御審議いただいて決定したところですが、現在参考にしております公共施設のバリアフリー化の計画のニーズ調査結果が、平成27年度に実施し、既に6年経過しております。整備の準備を行ってきており、市民等の要望もかなり変わってきていると思いますので、ニーズ調査を改めて行ってまいりたいと思っております。その上で、今後の整備箇所につきまして、検討してまいりたいと考えております。以上です。</p> |
| 上木委員 | <p>ホームドアについて、前と方針が随分変わっているように思います。法</p> |

| | |
|-----------------------|---|
| | <p>律が5月20日に施行され、その中で、ホームドアについては、来年の4月1日頃、都市部に8割ぐらいホームドアを設置し、それ以外の2割についての閑散としたところでは国が設置する。そのような形で、交通会社が運賃の中に含み、その収益で設置していくという大きな方針がもうできています。そのために、運賃の中に、さらに月額で、毎回その1路線ごとに、それを使うということで、お金を取っていくというふうなシステムになっていますので、そういうのを踏まえた上で、もう来年以降、そういうことになっていくわけですから、そういう議論にしてほしいと思います。</p> <p>(事務局の回答は不要。) そういうふうに進んでいただければいいです。当然そういうことを分かってないといけないことです。</p> |
| 議長(副会長) | <p>ほかに御意見、御質問がないようですので、「(3)「令和3年度第1回福祉のまちづくり運動推進協議会」の書面表決における委員からのご意見について」は、了承されました。</p> <p>続きまして、「(4)愛宕駅西口駅前広場のバリアフリー化について」を事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局(愛宕駅周辺地区市街地整備事務所長) | <p><「(4)愛宕駅西口駅前広場のバリアフリー化について」、資料を基に説明></p> |
| 議長(副会長) | <p>事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。</p> <p><委員から以下の質問等があり、それぞれについて回答></p> |
| 吉岡委員 | <p>最後のページ、12ページのところです。総合案内表示板ですが、視覚障がい者や聴覚障がい者に対する配慮で、私たち聴覚障がい者は、いわゆる文字表示が欲しいです。自分が行きたいところをボタンで押して、道順が分かるようなものなど、場所によってはそういうものがあります。ボタンを押せば、文字がぱっと出てくるような、文字表示ができるようなそういう工夫をしていただければ有り難いです。</p> |
| 事務局(愛宕駅周辺地区市街) | <p>他市の事例等、いろいろ調査研究させていただいて、ボタンを押して、</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| <p>地整備事務所 長)</p> | <p>その場所が点滅するものがあるというのは、当然理解しています。また目の不自由な方に利用できるような点字も案内板に取り付ける予定でございますが、あまり情報が多くそこに載ってしまうと、何が何だか分からなくなってしまうという御意見もありました。ですので、なるべくシンプルにしたいなというふうには考えておりますので、ただ今のボタンを押して、行き先の表示が点滅するとか、そういったものが可能なかどうかも含めて、設置するに当たっては検討させていただきたいと思います。</p> |
| <p>上木委員</p> | <p>愛宕駅から野田市役所までの歩道に、ベンチとかそのようなものは設けてほしいです。高齢化社会が進む中、高齢者等がどこか休憩できる場所があっても良いと思います。清水公園の東口の歩道には、狭いけども並木道になっていますし、そこが、花壇になったりして歩く部分が結構減っているんです。それでも高齢者がそこを使って、そういう狭いところでも設けられています。ベンチぐらいは、どこかにできないものか、それでできないのでしたら、土地を確保して、ベンチぐらいは設置できないかなと思うのです。</p> <p>春日部駅ではベンチとかが置かれていて、野田は文化的ではないのかもしれないけども、何かそういうようなベンチぐらいは何とか確保できるような手立てはないのか、検討をされないのか、高齢者がどんどん増えている状況の中で、そういう発想を変えてほしいから、検討してもらいたいなと、少なくとも前に進むような検討はしてもらいたいなと思っています。</p> <p>一中の前のところだっていずれそこを削るわけだと思うのですよ、当然県道を広くするのですから、そういう時に余計に引っ込んで、そこにベンチぐらい置くとか、それぐらい確保したって構わないと思うのです。だからいろいろそんな手立てだってあり得ると思っているのです。ベンチぐらいは確保してもいいのではないかと、少しでもそういう文化的なことを考えてもらいたいと私は思います。</p> |
| <p>事務局（管理 課長)</p> | <p>歩道につきましては、車椅子が通れて歩行者が通れるという形で大体作られています。その中にベンチを作るとなると、今まで車椅子や歩行者が通るべきところにベンチを置いてしまうと、その人たちが通れなくなって</p> |

| | |
|--------------------|---|
| | <p>しまいます。原則論として、専用道路法の中で考える専用の考え方を申し上げますと、やむを得ないものしか道路上に置けないという原則があります。この回答の中では、道路の敷地外であればそういったベンチも設置することは可能ということも考えておりますので、道路の中だけではなく、隣接地に公共施設とか、そういった道路の空地があれば、検討することができるのではないかと考えております。</p> |
| <p>上木委員</p> | <p>それでは清水公園の東口の並木道はどうですか。本当に車椅子と障害者とかお年寄りがちゃんと普通に通行できるだけの脇の広さがあるのですか。植え込みとか木とか埋まっていて、1人がやっと歩ける状況で、市の方に相談したこと、道路も、いろいろ改善してもらって、大分良くなっているんですけども、愛宕駅よりもっと狭いところですよ。愛宕駅から市役所に来る道は、それより狭くないのに、そういうふうにしてないっていう、私はそういうところを言っているわけです。</p> |
| <p>事務局（道路建設課長）</p> | <p>清水公園東口は以前、区画整理をしていて、上木委員が言われているとおり、そこに木があつて、その脇を自転車とか人が歩けるような形になっていると思いますが、今管理課長からも話がありましたけれども、今言ったその道路の歩道の部分をプラスして、例えば、残地部分を用地買収して、広げる場合もあります。そういうことも含めて、空いている部分、道路とくっついて空いている部分を、市としても現地を見ていきながら、そういうベンチとか、何かできるものがあるか、実際実施できるのかということも含めて、検討していきたいと思っておりますので、今日は御意見という形でお伺いをしたいと思っております。</p> |
| <p>議長(副会長)</p> | <p>ほかに御意見、御質問がないようですので「(4) 愛宕駅西口駅前広場のバリアフリー化について」は、了承されました。</p> <p>続きまして、「(5) 野田市駅前広場のバリアフリー化について」を事務局から説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局(都市整備課長)</p> | <p>< 「(5) 野田市駅前広場のバリアフリー化について」、資料を基に説</p> |

| | |
|--------------------|--|
| | <p>明></p> |
| <p>議長(副会長)</p> | <p>事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。 <委員から以下の質問等があり、それぞれについて回答></p> |
| <p>岡安委員</p> | <p>愛宕駅西口と野田市駅前の広場と共通するのですが、例えば、野田市駅の図面の8ページを見ると、歩道と車道の間、ガードレールの描かれています。先ほどは駅の転落事故を防ぐための、ホームドアという話もありましたけれども、この絵のガードレールの強さについて、野田市駅前の広場に書いてある絵であれば、その障がい者の方たちが車道に間違っ出て出るようなことは防げるとは思いますが、車の突入というのはどうでしょうか。</p> <p>美観的にはすごくすっきりしてよろしいと思いますが、危ないところには、板状の頑丈なものが設置されているところが多く見られます。この駅は、比較的トラックも来て、いろいろな人たちが送迎に来ます。その中であまり運転の状態がよろしくない人もいて、悲惨な事故もあります。そんなことを考えると、描いてあるようなガードレールでいいのかというような感じがしないでもない。愛宕駅には描いてないのでよく分かりませんが、そういうことを申し上げておこうかと思いました。</p> |
| <p>事務局(都市整備課長)</p> | <p>本計画に関しては、当然駅前広場ということで、交通管理者である県警本部との道路協議を経て今の形にはなっております。車の衝突防止の200弱のストレートの車止めでよく見かけるものですが、車が進入して、万一衝突したときの衝撃を緩衝させるために設置しております。ですので、その加重に対して対応できる柱ということになってはいますが、ある程度のスピードで車両が入ってくれば、完全に破断するまでいかなくても、斜めになって、その全体の基礎から柱の面までの全体で受け止めて、衝撃を抑えるというような形になります。</p> <p>そのような計画で今進めているというところですので、先ほど、完全に車が入らないようなということになりますと、なかなか乗り降りの支障にもなります。</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| | <p>今回、野田市駅に関しては、カーブの部分については、横断防止柵といって、柱だけではなく横のフィルムが入っているものを設置します。やはり車の軌跡上、カーブのところは、ドライバーの不注意で進入してしまったり、ハンドルを切り損ねて進入する可能性もあるということで、これは警察といろいろ協議して、部分的にはそのような形状を使っております。</p> |
| 吉岡委員 | <p>排水についてお聞きしたい。今、集中豪雨が多くなっていますから、排水の面で特に気を付けてもらいたいと思います。愛宕駅の西側は、昔、水たまりが多かったところなので、その辺が心配です。</p> |
| 事務局(愛宕駅周辺地区市街地整備事務所長) | <p>舗装の材料については、透水性のブロックを使いますので、なおかつ、勾配、縦断勾配5%、横断勾配1%という話をさせていただきましたが、勾配を付けますので、基本水たまりは発生しないと。ただし近年のゲリラ豪雨、こういったもので一気に降った時にはどれだけ持つのかという話になると、なかなか難しいですが、基本的には通常の雨に関して水たまりが出るようなことはないというふうに考えております。</p> |
| 坂委員 | <p>野田市駅のみめバスの駐車スペースから改札までですが、みめバスが市民の足として大変助かっていますが、みめバスが改札まで遠いような感じがします。愛宕駅はコミュニティバスと書いてあって、東口はすぐに改札に入っていくような状態ですが、野田市駅のみめバス、路線バスの停車位置について、不自由に感じます。</p> |
| 事務局(都市整備課長) | <p>みめバスが、ちょうど駅前広場に向かって、右側のサイドに「みめバス」という表示があるところが、みめバスの停留場になるのですが、手前に障がい者の乗降場、ブルーのところ、そこがまず一番直近に設置して、そこに車がもう既に停車していたときに、そのラインを車が軌跡として通らないような形で設定しているということになります。一見もう少し駅の方に寄せられるかというのは、絵の感覚だと多少ありますが、そういった事情で今計画としては、ここの位置に配置しているということです。</p> <p>あとは運用上の話で、多少その位置をもう少し駅側に寄せられるかとい</p> |

| | |
|------------------------------|--|
| <p>坂委員</p> | <p>うのは、実際に路面表示をするときに、検討していきたいと思いますので、今日は御意見として承っておきたいと思います。</p> |
| <p>事務局(都市整備課長)</p> | <p>分かりました。それともう一つ、駐輪場のスペースのバリアフリーというものはあるのでしょうか。</p> <p>野田市駅に関しては、駐輪場は今も運用しているところがあるんですけども、今後、区画整理の関係で、駐輪場の場所が少し変わったり流動的なところがあります。今後、駅前広場もできて、さらに鉄道が、今、野田市駅に関しては二期工事をしておりまして、高架橋がまだ完全にでき上がってございません。その高架橋が完全にでき上がった後に、高架下利用の観点から、有効に空間スペースを駐輪場として見いだしていこうという考え方はあります。</p> <p>ただそのバリアフリー化とか、施設の具体的な話というのは、どちらかと言うと、市ではなく、高架下利用については正に東武鉄道になるのですが、民間の駐輪場として整備を考えていくことになります。計画論としてそういうことは話できるんですけども、具体的な整備手法とか、施設とかということになると、申し訳ないのですがまだ細かい話はお伝えできないというのが正直なところです。</p> |
| <p>上木委員</p> | <p>視覚障がい者も、駅から近い方が有り難いです。愛宕駅については駅のそばにまめバスの停留所がありますので、野田市駅についても、是非同じようにしていただきたいと思います。</p> |
| <p>事務局(愛宕駅周辺地区市街地整備事務所長)</p> | <p>愛宕駅の東口につきましては、今暫定形で整備していますが、連続立体交差事業の残事業が終わってから完成形の整備を予定しております。基本東口にまめバスが入る形で考えておりまして、路線バスについては今後、バス会社と調整したいというふうに考えています。</p> |
| <p>吉岡委員</p> | <p>浸透性のようなアスファルトがあると聞いていますが、そういうものを採用していますか。</p> |

| | |
|-----------------------------------|---|
| 事務局(愛宕駅 周辺地区市街 地整備事務所 長) | <p>雨水が上からそのまま下にいくというような透水性の材質になっております。千葉県では、歩道について透水性の舗装をする指導をしていますので、アスファルトではありませんが、そういった形の材質を使うということです。</p> |
| 議長(副会長) | <p>ほかに御意見、御質問がないようですので「(5)野田市駅前広場のバリアフリー化について」は、了承されました。</p> <p>以上で本日の議事が全て終了いたしました。その他に何かありますか。</p> |
| 事務局(生活 支援課長) | <p>公共施設のバリアフリー化計画につきましては、改めてニーズ調査を行って、検討してまいりたいと考えておりますので、その際には御協力をよろしくお願いいたします。</p> |
| 清水委員 | <p>私は中根という地域の者ですが、今改修されている野田市駅前、西口が正面口になりますが、信号を渡って右側に行かなければならないという住民の意見がたくさんあって、そういう中で、行政の方にお願ひし、また、東武鉄道の問題でもあると思いますが、東側に降りる口、西側が正面玄関であれば裏側です。こちら側に出る口が出来ると聞いていますが、再度確認したいので説明をお願いします。</p> |
| 事務局(都市整 備課長) | <p>野田市駅の西側の駅前のお話で、東側における通路につきましては、現在東武鉄道の方で高架下利用や、東武鉄道の高架事業外の東武鉄道の敷地もございまして、その辺の運用上とか管理上のことも含めて、東武鉄道に話を投げかけています。今後、利用方法や整備手法については、協議を重ねていくことで考えております。</p> |
| 清水委員 | <p>私が伺った範囲では、もう人が通れるのは計画されており、市の要綱が出来るという話は聞いていますが、これから検討していくという説明でしたが、私どもは、前市長の時から、地域として要望していたことです。これから協議していきまはすではなく、出来るけれども細かいことは協議してくという話ではないのですか。</p> |

| | |
|-------------|--|
| 事務局(都市整備課長) | <p>当然、東西自由通路というのは、鉄道高架事業としても理想的な事業効果というのは十分存じていまして、当時、地元の方に鉄道高架事業の話を説明した際に、具体的に出ているところです。</p> <p>実際、事業が始まって、ある程度大きく、目に見えた形で完成している時期が来ましたので、具体的な話として、どのぐらいの幅員、要は、東武鉄道の土地なので、必要最小限の人、若しくは自転車を通れるようにというところもありますし、幅員計画とか、どのラインにその導線を持っていくか、というところの具体的な協議を、野田市としてはイメージして、東武鉄道等と引き続き協議を進めていくというふうに理解していただければということです。</p> |
| 議長(副会長) | <p>以上で本日の議事が全て終了いたしました。事務局に進行をお返しします。</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、令和4年度第1回野田市福祉のまちづくり運動推進協議会を終了させていただきます。本日は大変お疲れ様でした。</p> <p>(閉会)</p> |